

第3回 府中市新総合体育館基本構想検討協議会 会議録

■ 日時 令和7年5月26日（月）午後2時～午後3時30分

■ 開催 府中市役所おもや4階 第1特別会議室

■ 出席（敬称略）

[委員]

池澤 龍三、市川 敦子、木村 和彦、栗盛 謙、小山 さなえ、仲野 裕子、
中野渡 雄三、椋田 實、元山 薫（五十音順）

[事務局]

矢ヶ崎文化スポーツ部長、古田文化スポーツ部次長兼スポーツタウン推進課長、
塚本スポーツタウン推進課長補佐、奥新総合体育館整備担当副主幹、
七里スポーツ施設運営改革担当主査、山田スポーツ施設担当主査、林企画推進係長、
松下スポーツ支援係長、山本施設係長、松本事務職員、
株式会社日本総合研究所（野々村、小野）

[陪席]

建築施設課（町井課長、角倉主幹、森影課長補佐、田村主査）
政策課（堀主幹）
まちづくり拠点整備推進本部（福井副主幹）

■ 欠席（敬称略）

[委員]

佐々木 ゆみ、島中 雅人、難波 悠（五十音順）

■ 資料

- 1 【資料1】市民ニーズ調査結果と分析
- 2 【資料2】導入機能の方向性
- 3 【資料3】新総合体育館に求められる役割

■ 次第

- 1 開会
- 2 第2回協議会会議録確認について
- 3 議題
 - (1) 市民ニーズ調査結果と分析について
 - (2) 導入機能の方向性について
 - (3) 新総合体育館に求められる役割について
- 4 報告事項
 - (1) 視察先について

6月20日（金）午後3時30分 エスフォルタアリーナ八王子

5 その他

6 閉会

■ 公開・非公開の別：公開

■ 傍聴者数：1名

会 議 録

【事務局】

定刻となりましたので、ただ今から第3回府中市新総合体育館基本構想検討協議会を開催していただきたいと存じます。それでは、会長よろしくお願いたします。

【会長】

それでは、これより第3回府中市新総合体育館基本構想検討協議会を開催します。はじめに事務局に確認しますが、本日の傍聴の申出の状況はいかがでしょうか。

【事務局】

本日の傍聴希望者は、1名です。

【会長】

皆様にお諮りします。傍聴の申出がありますが、許可することに異議はありませんか。
(「異議なし」の声あり)

【会長】

それでは、傍聴者を会議室の中に案内してください。
(傍聴者入室)

【会長】

次に、委員の出席状況について、報告してください。

【事務局】

欠席者3名です。なお、オンラインで参加が1名です。出席委員数が過半数に達していますので、本日の会議は有効に成立することを報告します。

【会長】

ありがとうございます。次に、前回会議録の確定をしたいと思います。既に委員の皆様には事前に送付していますが、何か修正等の連絡が事務局にありましたか。

【事務局】

委員の方から、修正の連絡はいただいていません。

【会長】

ありがとうございます。それでは、本日、前回会議録を確定し、事務局において市政情報公開室や市のホームページ等で公開することとします。

続いて、次第に従って議事を進めます。はじめに、事務局から本日配布した資料の確認をお願いします。

【事務局】

配布した資料を確認します。

(資料確認)

【会長】

ありがとうございます。

1 市民ニーズ調査結果と分析

【会長】

それでは、本日の議題に入ります。議題1の「市民ニーズ調査結果と分析」について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

説明します。

(【資料1】市民ニーズ調査結果と分析の説明)

【会長】

ありがとうございました。ただいまの事務局からの説明について、意見や質問はありますか。

【委員】

最終的には、市民の声を採用して体育館の目的や仕様を決めていくことになると思いますが、この場合、どこの層のどこの数に重きを置いて判断をしていくかによって、結論が変わってくる可能性があると思います。例えば、この層には支持があるが、この層には支持がないような場合、何か市の方でどこに重きを置いてこの体育館をつくりたいというところはあるですか。

【事務局】

どの層を重視するかという点については、幅広い年代に使ってほしいと考えています。移転先の近隣4つの小中学校の児童・生徒にアンケート調査を実施し、意見をいただいたため、ここにはしっかり着目していく必要があります。しかし、高齢者層、中間層もしっかり見ていきながら、幅広い層に使ってほしい総合体育館にしたいと考えています。そのために

クロス集計をしたので、それぞれの層がどう考えているかというところを整理しながら、次回の協議会でどういった施設機能を持たせていくか考えていきたいと思ひます。

【委員】

バランス的には、若年層の意向に軸足を置くということでしょうか。

【事務局】

軸足を置くかというところが難しいですが、将来を見据えて見ていかないといけない層だと考えています。また、将来を担う若者、市で育ち住んでもらうという観点でもしっかり見ていく必要があると考えています。

【会長】

今回の調査は、ランダムサンプリングではないため、これが市民の総意かというところ、読み取りの際に注意が必要です。どちらかと言えば新体育館に関心のある方、あるいはスポーツが好きの方の意見として、解釈には少し注意が必要だと思います。ただし、近隣の小中学校からは、とても多くの回答があるため、近隣の小中学生の声というのはかなり精度の高いものとして受け取ってよいと考えます。

【会長】

9ページについて、小学生は「学校以外のクラブ・スクール」、中学生は「学校の部活動・クラブ」となっていますが、今後特に中学校の部活動の地域展開、地域移行が進んでいくと思われまひます。それが進んだ場合、小学生が主なターゲット層になると分析されていますが、今後を考えると中学生も含めて理解しておいた方がよいのではないかと思ひました。

【委員】

9ページの「天気が悪い日に気軽に運動ができるようにすると、運動の習慣の形成に役立つ」と記載されていますが、そこだけではなく、新体育館への交通のアクセスや来やすさが大きいと考えまひます。雨の日にそこに行こうと思ひする利便性が確保されてこそ、その気になるのが大きいのではないかと思ひますので、考慮していただきたいと思ひます。

また、現在の生涯学習センターの利用者の年代層はどのようになっていますか。生涯学習センターの近くにできるので、生涯学習センターを利用されている年代の方がやはり利用されると思ひますが、その方々の意向はどのようなものか気になりました。

【事務局】

生涯学習センターの利用者層は、例えば、屋内プールが設置されている関係上、高齢の方が健康のために利用されているケースがあります。また、教室が実施されている場合、キッズスイミングスクールなどで小さいお子様も利用されています。夜間のトレーニング施設では、中間層の方が仕事帰りに利用されるようなケースも確認が取れています。手持ちに詳細

はありませんが、しっかり捉えていきたいと考えています。

【会長】

他にありませんか。

それではないようですので、議題1の「市民ニーズ調査結果と分析について」は以上とします。

2 導入機能の方向性

【会長】

次に、議題2の「導入機能の方向性」について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

説明します。

（【資料2】導入機能の方向性の説明）

【会長】

ありがとうございました。ただいまの事務局からの説明について、意見や質問はありますか。

【委員】

6ページに「勉強や読書、話し合いができるスペース」とあり、確かに要望は非常に多いのですが、必要性を感じていますでしょうか。単純に要望が多いから載せたという意味合いでしょうか。

【事務局】

資料に記載の部分は実施したアンケートの選択項目を並べているものです。「勉強や読書、話し合いができるスペース」は記載のとおり、小中学生は25%、一般の方は22.5%と回答いただいています。新総合体育館に必要な機能ということでアンケートを取らせていただいた結果、小中学生は比較的必要としています。勉強ができるスペースを専用で設けるかについては今後の検討になりますが、イメージとしては、アリーナ機能を設けると滞留するスペースが必要になってきます。また、新総合体育館は地区図書館との複合化も想定し、図書館機能との融合や広いスペースを利用しての話し合いや勉強ができるスペースを確保するかについては、今後検討していきます。

【委員】

今後の検討は図書館の機能を含めるという前提でしょうか。

【事務局】

今回の新総合体育館の協議会に関しましては、総合体育館の機能について、基本構想について議論していただくものです。後ほど説明させていただく予定ですが、市の「文化スポーツ施設等配置等適正化計画」という文化スポーツ施設のあり方を検討した計画の中で、今ある生涯学習センターの図書館は、生涯学習センターそのものがなくなり分散移転することになりますので、この図書館を新総合体育館に複合化する方向性を示しています。そこを視野に入れながら今後具体的に検討していく形になります。今回の協議会は新総合体育館をどうしていくかの検討ですが、この辺も視野に入れながらアンケート結果を検討していく形になると考えています。

【委員】

事情を理解しました。もう一点、対外的なイベント関係の活動に関して触れられていません。アンケート上では全くなかったのでしょうか。大会、スポーツに限らないイベントにも利用できるような方針があったような気がしますが、いかがでしょうか。

【事務局】

資料2については導入機能の方向性ということで、資料1の「新総合体育館に導入してほしい機能について教えてください」という部分から分析しています。「新総合体育館でどのような活動がしたいですか」という部分で「大会」という意見が挙がっており、こちらについてしっかり分析させていただいておりますので、次回、導入機能、大会などのソフト面はどのようなところが必要になってくるのか分析してお示ししたいと考えています。

【委員】

5ページの「着替えたり荷物を預けたりできるスペース」に関して、「荷物を預けたりできる」という部分の解釈ですが、普通の着替えを入れるためのロッカーなのか、それとも仲間内で使う道具などを保管させてもらうようなスペースをイメージしているのか分かりにくく感じます。私はピククルボールをやっていますが、毎回運営の方が大荷物でやって来ます。しかもその方が来ないと始められません。一部でも荷物が置けたら便利で、そのようなイメージで答えている方もいると思いますが、いかがでしょうか。

【事務局】

今回のアンケートでは、具体的には聞いていませんが、推察の中の話で、資料1でスポーツ団体29団体に意見をいただいています。その中でも荷物を保管できる、登録団体が使用可能なロッカーが要望として挙がっています。もう一つは個人で施設を利用される方、例えばトレーニング室などでは、着替えなどは持ち帰りますが、シューズや道具に関しては個人利用でも一定のニーズがあると推察しています。

【委員】

資料1も2も、分析したアンケート結果を皆さんに事実として示していて、方向性を定めるのではなく、調べた結果としてこうなったという主旨だと理解したうえで、民間ではどう考えるかという観点で2つ思ったことがあります。

1つはマーケティングなどで考えていくときには、意思決定者は誰かということを考えることがポイントになります。今回の話では小学1年生から中学3年生は、保護者の意思決定でそこに住んでいる方で、保護者は何かしらの理由をもって意思決定をしてここに住んでいるという観点で見ると、子どもは子どもの意見として重要ですが、ここに本当に住みやすいか、生活したいと思うか、それをどう判断するかなどのポイントは保護者にあると考えられます。どこに重きを置くかのポイントについては意思決定者にあると思います。

2つ目はここから削っていく話になるかと思いますが、そのときに重要なのは、民間にある機能であればそちらにお任せをして、こちらの公共施設で本当に担わなければならない役割は何かという観点でこのアンケートの回答結果を見ていくのは非常に重要ではないでしょうか。例えばジムやトレーニングルームは、確かに利用者の観点で見ると、つくるならばあった方がよいと回答すると思いますが、そういった方々は実はすでに民間のジムに通っていて、つくってもらえるなら安くできそうだし、新しいのであればそっちのほうがよい、ということで回答する可能性もあります。この部分には同じようにあった方がよいという回答であっても、本当にここでなければ駄目なのか、それとも民間のスペースで良いのか、これは峻別する必要があると考えます。

【会長】

ただいまの意見は、資料4ページの「導入に向けた留意点」をご指摘いただいたと思います。ありがとうございます。

【会長】

4ページの飲食スペースについて、「館内に導入する場合は、利用に隔たりがあり、採算性が成立しにくいことに留意が必要」とありますが、「利用に偏り」ではないでしょうか。「利用に隔たり」とはどのような意味でしょうか。

【事務局】

総合体育館は、休館日を設定しなければなりません。休館日を設定すると配置によってはレストラン・カフェもその日は休みにしないといけない場合や年末年始の休みなどもあり、採算性が取れにくくなるというところがあります。現総合体育館では土日の利用が圧倒的に多く、平日は土日に比べると利用者数が少ないこともあるため、その点を民間事業者が捉えたときになかなか参入しにくいという課題もあります。出入口を別にするなどの配慮が必要ということで、導入に向けた留意点に記載しました。

【会長】

利用、需要が偏ってしまうような点、土日に需要が高く平日は少ないという意味ですね。理解しました。

【委員】

会長が言われたように、レストランやカフェなど、体育館で大きい大会が行われた際は何百人もの参加者、選手が来ますので満員になると予想されます。平日利用している方はお茶や食事を休憩スペースに持ち込んで食べる程度で、毎回レストランに行くことは経済的負担で、その隔たりはあると思います。その点は気を付けたほうがよいと思います。

【会長】

他にはありませんか。

それではないようですので、議題2の「導入機能の方向性」については以上とします。

3 新総合体育館に求められる役割

【会長】

次に、議題3の「新総合体育館に求められる役割」について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

説明します。

(【資料3】新総合体育館に求められる役割の説明)

【会長】

ありがとうございました。ただいまの事務局からの説明について、意見や質問はありますか。

【委員】

「今後求められる役割」として、「プロスポーツ競技のトップチームの観戦・応援」という文言がいくつか出てきましたが、この部分のプロスポーツは、どこかの種目にフォーカスされたトップチームの想定でしょうか。

【事務局】

具体的に、トップチームの目星がついているのかということですが、まず一つ、当市は「FUCHU-NEXT」というトップチームとの連携の中で、屋内競技についてはアルバルク東京様、府中アスレティックFC様との連携を行っておりますので、その点はしっかり視野に入れていきたいと考えています。

その他にバレーボールや卓球などについても、スポットで大会として誘致するなど、考え

をしっかり整理しながら「プロスポーツ競技のトップチームの観戦・応援」の整備をしていきたいと考えています。次回の協議会の中で考え方を示し、委員の皆様で議論していただくことを想定しています。

【委員】

少し心配しているのは、災害時です。前回の災害で雨が相当降った時など誰がどこに避難すればよいかははっきりしていませんでした。その頃からは大分改善されましたが、今回、「災害用トイレや段ボールベットなどが十分に収容できる備蓄用倉庫」と記載がありますが、全人口の3割しか収容できないと府中市は言われています。文化センターは要支援者や身障者を収容すると方針を決めましたが、実際は近くの人でも避難してしまい競合が起きて、入れないわけにはいかないという問題が出ます。災害用トイレや段ボールベットなどを整備するとここに集中してしまうのではないかと気になっています。災害用のものをここにどこまで整備していくのかも一つの視点になると思います。

【委員】

今お示しいただいた中で、上位計画の関連計画は、公共施設を考えるうえで非常に重要だと考えています。市民ニーズにもありましたが、私の中では市民ニーズよりも上位計画との整合性が重要ではないかと考えています。会長がおっしゃったように、近隣の小中学校の部活動改革になった際に、どのようなことが施設に求められるか、また異常気象が発生している中で屋外のスポーツが室内に変更しないと小中学生のスポーツ活動ができる場がなくなるのではないかとこのことを踏まえると代替案を市としても考えなければならなくなります。こういったことをより深く落とし込んでいくとコンセプトメイキングのときには方向性が出てくると思いましたので、意見として述べさせていただきます。

【会長】

ありがとうございます。公共スポーツ施設ですので、上位計画の関連計画との整合性は非常に重要です。

【委員】

新総合体育館は大規模にしたもの、大会などができる施設と認識しました。一般的な活動は文化センターである程度できるようにするというイメージですが、現実的には文化センターでできるスポーツ、体が動かせる設備の数は少ないように感じます。文化センターで高齢者向けのeスポーツなどを実施していただけたらと思います。また、新総合体育館はどこまで役割を広げるのか、気になっています。

【会長】

ありがとうございます。府中市の中核となる体育館であるということは明らかです。単なる現体育館の代替施設に留まらないということは皆さんと共通理解したいと思います。

【委員】

今回の新総合体育館に求められる役割として、イベントもあり、プロスポーツ対応という形で対応できるようにということで期待しています。ですが、バレーボールの場合、現体育館の高さは国際ルールに沿わず、結局トップチームは呼べなかったという経緯があります。バスケットやフットサルに関しても集客人数などに要件があると聞きます。広くなると要件が大変になると思いますが、私は夢が膨らみます。イベントに関しても今まで総合体育館では行われておらず、ドラマの撮影などが以前は行われていました。例えば、ミュージカルやコンサート活動などを含めたイベントができる体育館にしていく予定ですか。

【事務局】

観客席数については、各リーグにおいてアリーナ基準が定められています。例えばバスケットのBリーグ、バレーボールのVリーグ、卓球のTリーグなどで基準が定められていますので、しっかりと確認しながら考え方を整理させていただきます。バレーボールはおのずと天井の高さなどを満たさないとアリーナ基準に達さないなので、次回、協議会の中で考え方をお示しし、議論していただきたいと考えています。コンサートについても、リーグのアリーナの基準を満たすことでおのずとできるようになると考えています。

【委員】

今いろいろな話が出て、新体育館について夢が膨らんでいる気もします。夢は膨らんで良いと思いますが、とにかく府中市民の小さい子供から高齢者までが使いやすい体育館であってほしいと思います。

また、体育館の近くに住んでいる方は徒歩や自転車での利用が多くなり、離れている方は、バスや車を利用されると思います。不便にならぬよう交通のアクセスも考慮して、市民が皆で使える、夢のある体育館であってほしいと思います。

【会長】

ありがとうございます。ただいまの指摘は非常に重要なところです。先ほど「中核施設」と申しましたが、これはローカルな地域体育館ではなく、市の一番大きな体育館となります。単に近所の人が使いやすいというだけではなく、中核施設として果たさなければならない機能は何か、単に場を提供するだけではないということが体育館として機能していけば、遠くの人でもメリットがあると感じてもらえるのではないのでしょうか。ただの場であれば、遠くの人には関係ないと思ってしまうので、そうならないことが大事だと思います。

【委員】

アンケートを含めて色々な話を聞いていて、基本構想の中で「スポーツをみる・する」ことがキーワードで言われていますが、機能として重要なのは、自分がやっていないスポーツに関しても「知る、知り得る」という機能をどう提供できるのかが、中核施設の機能の一つ

だと思います。

例えば、都市の中でも大きな公園ばかりではなくて、ポケットパーク的なものがあります。アンケートで10代が多く答えたカフェやレストランなどを総合的に考えていくと、施設の中にも大きな部屋を設けるだけではなく、たまたま来た人が少し集えるような空間に、今でいうデジタルサイネージのような仕掛けを作り、他のスポーツの状況に興味を持てるような広告をさりげなく流すことや、そこにスポーツの専門雑誌などが豊富に置くことができれば、来た時に「知り得る」という状況をつくることができます。他の自治体はやっていないかもしれませんが、このような機能を取り入れると新たな展開になるのではないのでしょうか。

ユニバーサルデザインや強度、防災性、環境性などは建築的には当然ですが、ソフトコンテンツを充実させていくと非常にいいのではないかと思います。

【会長】

ありがとうございます。非常に重要なご指摘だと思います。博物館や美術館には知識を持った学芸員が存在して様々なサービスを提供したり間を取り持ったりしますが、スポーツセンターや体育館にはそれに当たるような人がいません。そういったものがあると「知り得る」ことになります。中核施設であれば、市民に情報を提供する情報発信能力は強化してほしいと思います。学芸員を設置する程ではないですが、スポーツがアカデミックに考えられていないことは非常に残念に思っています。

【会長】

他にはありませんか。それではないようですので、議題については以上とします。

4 報告事項 視察先について

【会長】

次に、次第4 「報告事項 視察先について」、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

説明します。

(【参考資料】視察先についての説明)

【会長】

ありがとうございました。ただいまの事務局からの説明について、ご意見やご質問はありますか。

【会長】

午後3時半というのは、視察がスタートする時間ですか。

【事務局】

そのとおりです。当日については、現地集合を想定しています。

【委員】

駐車場は、体育館の駐車場を利用できるのでしょうか。

【事務局】

駐車場については、先方に確認します。体育館は資料にあるとおり駅前にあります。

【会長】

視察前に質問事項を考えることが大事なポイントになると思いますので、よろしくお願いいたします。

【会長】

他にはありませんか。それではないようですので、報告事項の「視察先について」は以上とします。

5 その他

【会長】

次に、次第5「その他」について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

今後のスケジュールについて連絡します。

先ほど説明した視察が6月にあり、その後の第4回は7月25日(金)午後2時から、場所は調整中です。開催通知については、別途送付します。

また、第5回は8月29日(金)、第6回は9月16日(火)で、いずれも午後2時から、本日と同じ会場を予定しております。

ご多忙かと存じますが、ご出席のほど、よろしくお願いいたします。

【会長】

ありがとうございました。事務局から説明のあった「その他」について、意見や質問はありますか。

(質問なし)

【会長】

ないようですので、これで本日の第3回府中市新総合体育館基本構想検討協議会を終了します。